

監査結果の公表

(その4)

令和5年度 定期監査（その4）を実施した結果（一部抜粋）を次のとおり公表します。



▲全文はこちら

茂原市監査委員 風戸 博恭
茂原市監査委員 細谷菜穂子

◆監査の対象

【都市建設部】
土木建設課・土木管理課・都市計画課・建築課・都市整備課・下水道課・川中島下水処理場

◆監査の着眼点

各所管の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理並びにその他の事務の執行が法令等に適合し、適正かつ正確に行われているか、最少の経費で最大の効果を挙げ、組織及び運営の合理化に努めているかに主眼を置き監査を実施した。

◆監査の実施内容

各部署から提出された定期監査資料について、補助職員による予備監査を実施し、監査当日は、監査対象部署の長等から説明を受け、関係職員に対して質疑を行うことにより実施した。

◆監査の場所

茂原市役所
東茂原【内水対策関連事業工事】

◆監査の期間

令和6年1月11日から令和6年3月14日まで

◆監査の結果

監査の結果、法令等に適合し、概ね適正に執行されていたが、一部検討が必要と認められる事項が見受けられた。なお、複数の部署に共通する事項については【共通事項】に掲げ、各部署への個別事項については【部署別事項】に掲げた。

【共通事項】

○全課共通

・本市の財政運営は、子育て支援等の社会保障関係費の増

加に加え、突発的な災害対応に伴う費用等により大変厳しい状況にある。今後も財政負担の更なる増加により、状況の改善が見通せない中、職員一人ひとりが現状を正しく認識するとともに、各々の立場で、最少の経費で最大の効果を挙げることを念頭に、改めて事務の効率化やコスト削減等の意識を持ちながら住民福祉の向上に努められたい。

・本市においては引き続き厳しい財政状況にあることから、事業実施にあたっては従来の手法にとらわれることなく、より効率的な工法の採用、資材選定の最適化、ライフサイクルコスト[※]の縮減等、様々な角度から創意工夫し、安全安心な市民生活の確保に取り組まされたい。

【部署別事項】

〈都市建設部〉

○土木建設課

・令和5年2月に無料化された千葉外房有料道路については、道路管理者である千葉県、千葉市及び沿線の市原市と調整を図りながら、利用者にとって分かりやすい通称を検

討されたい。

・内水対策関連事業については、狭小排水路、地盤沈下など様々な要因に対する効果的・効率的な対策を講じ、更なる内水被害の軽減に注力されたい。

○土木管理課

・重大事故の要因となり得る道路不良箇所解消にあたっては、早期発見が重要であることから、多種多様な通報手段を検討し、早期対応に努められたい。また、より多くの情報が得られるよう、モバイルレポートなど従来の手段も含めた通報システムについて広く周知されたい。

・大雨等による浸水から家屋等を守るためには事前の備えが肝要であることから、過去に水害があった地域を重点的に、土のうの無料配布を通年で実施している旨、積極的な周知を行われたい。

・水防訓練については、水防意識の向上を図ることを目的とし、多くの関係団体の参加により毎年実施されている。大雨等による河川氾濫で起こる被害を最小限に防ぐために

果たす役割は大変大きいことから、訓練の更なる充実に努められたい。

○都市計画課

・都市計画マスタープランの推進にあたっては、第6次都市計画マスタープラン推進市民会議における多種多様な意見を聴きながら、より具体的な施策を検討し、魅力あるまちづくりの実現に努められたい。

・駐車場事業特別会計については、茂原駅南口公共駐車場に係る地方債の償還が今年度で完了することから、今後は収益を有効活用し、計画的な老朽化対策に取り組むとともに、将来の対応を見据えた基金の設置についても検討されたい。

・地域公共交通については、通勤・通学など市民の移動手段として重要な役割を担っているが、近年は人口減少等の影響により利用者が減少傾向にあることから、市民ニーズや現状を把握しながら課題を整理し、地域の実情に沿った旅客運送サービスの実現に向け取り組まれたい。